

トピックス

2017イノベーション四国顕彰事業 表彰式

～兼松エンジニアリング株式会社様と吉原食糧株式会社様が革新技術賞を受賞～

平成30年2月28日(水)、高松シンボルタワーかがわ国際会議場において、「2017イノベーション四国顕彰事業表彰式（主催：四国地域イノベーション創出協議会）」が開催され、「四国産業技術大賞」及び「四国でいちばん大切にしたい会社大賞」の二つの表彰式が行われました。弊所は同協議会の副事務局を務めており、四国産業技術大賞：革新技術賞として兼松エンジニアリング株式会社様と吉原食糧株式会社様に対し、弊所所長名にて表彰状を授与しました。受賞者及び賞の概要は以下の通りです。

【四国産業技術大賞】

四国地域の産業技術の発展に顕著な貢献のあった企業等を表彰するもので、今回で22回目の表彰となります。株式会社 菊井商会（香川県丸亀市）様をはじめ5社が各賞を受賞されました。

◇産業振興貢献賞（技術開発成果が優秀で、産業振興や地域活性化に顕著な貢献があったもの） 株式会社 菊井商会（香川県丸亀市）

「糊の技術を活用した土木建設用コンクリート養生粘着シートの開発」

◇革新技術賞（技術開発成果が特に優秀であったもの）

○最優秀賞

兼松エンジニアリング株式会社（高知県高知市）

「減圧化でのマイクロ波加熱による連続抽出・乾燥でバイオマスを再資源化する装置の開発」

○優秀賞

吉原食糧株式会社（香川県坂出市）

「健康機能性とおいしさを増強した健康志向小麦胚芽粉末「スウィートポリフェ」の開発」

◇技術功績賞（技術開発成果が地域産業および当該企業の発展に特に顕著な貢献があったもの）

○最優秀賞

株式会社 垣内（高知県南国市）

「製造されたペレットを短時間で外気温近くに冷却できる環境負荷低減型の冷却システム」

○優秀賞

環境資材株式会社（愛媛県西条市）

「ヒートアイランド現象を抑制するコンクリート混和剤（活性アルミナ）の開発」



【詳細はこちらから】

イノベーション四国 表彰式

検索

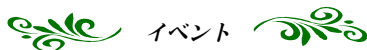
CLICK!!

<http://www.tri-step.or.jp/g-prize/>

AIST SHIKOKU NEWS

2018年4月号
2018.4.13
NO.160-2

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <http://www.aist.go.jp/shikoku/>



第106回「高松5：30クラブ」

【開催趣旨】

地域を元気にする意欲に燃えた人が集まり、肩書き抜きで交流する場、普段なかなか知り合えないような人が一同に集まり、ネットワークの輪を広げる場として「高松5：30クラブ」を開催しています。

今回の「高松5：30クラブ」は、平成29年2月の第6回「四国でいちばん大切にしたい会社大賞」四国経済産業局長賞を受賞された、株式会社ときわ 代表取締役社長 高畑 富士子 氏をお招きし、16時00分から「幸せな社員が感動を創造する」と題し講演会を開催いたしますので、是非ともご参加くださいますようお願い申し上げます。

【日 時】 平成30年4月27日(金)
第1部（講演会）16:00～ 第2部（交流会）17:30～

【会 場】 高松サンポート合同庁舎（香川県高松市サンポート3-33）
第1部（講演会）：合同庁舎南館1階 101共用大会議室
第2部（交流会）：合同庁舎北館1階 レストランコルネット
※講演会、交流会の参加に際して高松サンポート合同庁舎への入館手続きは不要です。

【参加費】 1,000円

【お申込み】 オンライン登録（下記URLより（締切：4月27日（金））
<http://www.tri-step.or.jp/event/530club.html>

【事務局：7機関】

四国経済連合会、高松商工会議所、香川大学、香川経済同友会、産総研四国センター、四国経済産業局、四国産業・技術振興センター

【問い合わせ先】

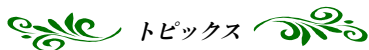
一般財団法人 四国産業・技術振興センター
TEL：087-851-7025 FAX：087-851-7027
E-mail：step@tri-step.or.jp

【詳細はこちらから】

高松5：30

検索 CLICK!!

<http://www.tri-step.or.jp/event/530club.html>



産総研の最近の主な研究成果 (平成30年3月のプレス発表より)

<発表・掲載日：2018/03/06>

高い放熱性能を持つゴム複合材料を開発

—しなやかで壊れにくい、フレキシブルデバイスに使用できる材料—

【ポイント】

- ネットレス状構造の高分子と高熱伝導性無機粒子からなる高い放熱性能を持つゴム複合材料
- 水中プラズマ表面改質により無機粒子の高分子への分散性を高めて機械特性を改善
- パワースーツなどのフレキシブルエレクトロニクス機器の高放熱性基板としての応用に期待

【詳細はこちら】

http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2018/pr20180306/pr20180306.html

(産総研・東大先端オペランド計測技術オープンイノベーションラボラトリ)



<発表・掲載日：2018/03/08>

量子エンゲマ暗号トランシーバーを全光ネットワークで検証

—低遅延で高セキュリティのネットワーク実現に向けて—

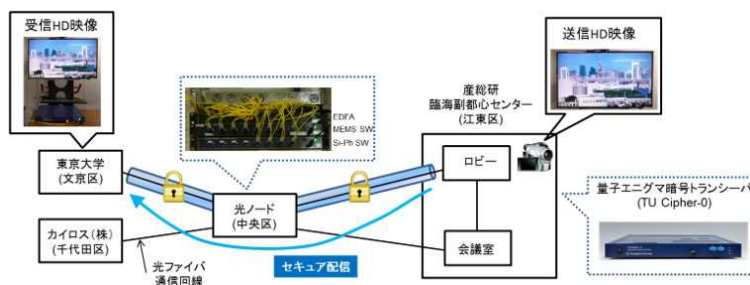
【ポイント】

- 量子エンゲマ暗号トランシーバー応用し、安全性を高めた低遅延な全光ネットワーク技術を実証
- 4地点を光ノードで接続して実施
- 量子エンゲマ暗号トランシーバーのネットワークへの応用や、低遅延な大容量光ネットワークを既存インフラを利用して構築することに期待

【詳細はこちら】

http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2018/pr20180308/pr20180308.html

(電子光技術研究部門)



<前ページから>

<発表・掲載日：2018/03/15>

乳酸菌K15のヒト細胞におけるIgA産生増強メカニズムを解明

－日本農芸化学会 2018年度名古屋大会で発表－

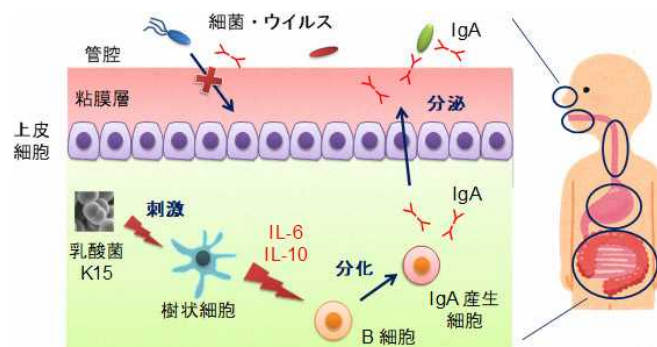
【ポイント】

- 乳酸菌*Pediococcus acidilactici* K15（ペディオコッカス・アシディラクティシ K15）が、ウイルスや細菌の感染防御に重要な抗体であるIgAの産生を強く誘導することをヒト細胞で確認
- ヒト細胞におけるIgA産生増強効果には、樹状細胞から産生されるIL-6とIL-10が関与することを発見
- 臨床試験において乳酸菌*Pediococcus acidilactici* K15を摂取することで唾液中のIgA濃度が上昇することを確認

【詳細はこちら】

http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2018/pr20180315/pr20180315.html

(バイオメディカル研究部門)



<発表・掲載日：2018/03/19>

特殊な高分子薄膜(ポリマーブラシ)を常温・大気中・大面積で形成できる技術を開発

－各種基材表面の高機能化に期待－

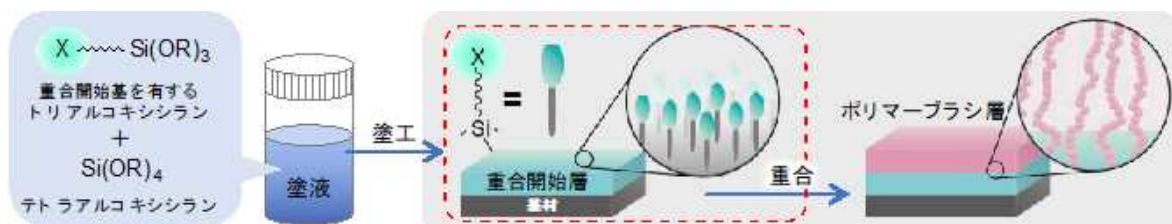
【ポイント】

- 重合開始層を簡単に形成でき、ポリマーブラシという特殊な構造の高分子薄膜作製が容易に
- 開発した重合開始層を用いて常温・大気中でポリマーブラシを大面積で作製し、親水性、易メッキ性を確認
- 各種基材表面の高機能化（親水性、防曇性、防汚性、低摩擦性、刺激応答性などの付与）に期待

【詳細はこちら】

http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2018/pr20180319_2/pr20180319_2.html

(構造材料研究部門)



<前ページから>

<発表・掲載日：2018/03/19>

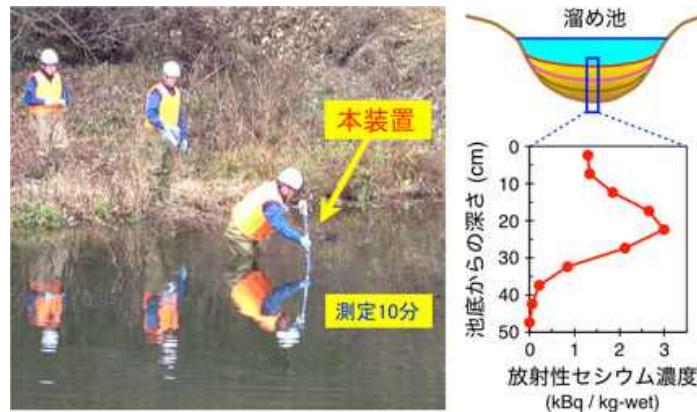
溜め池底の泥の放射能汚染をスマホから操作して測定できる装置 －放射性セシウム濃度の深さ分布を10分で測定－

【ポイント】

- 試料を採取せずに溜め池底の泥に挿すだけで放射性セシウム濃度の深さ分布を測定
- 小型軽量で電池駆動、ケーブル接続が不要でWi-Fiでスマホなどから操作
- 市販パーツから安価に製作でき、住民による汚染モニタリングやネット接続によるIoT展開も可能

【詳細はこちら】

http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2018/pr20180319/pr20180319.html
(機能材料コンピューショナルデザイン研究センター、ナノ材料研究部門)



<発表・掲載日：2018/03/20>

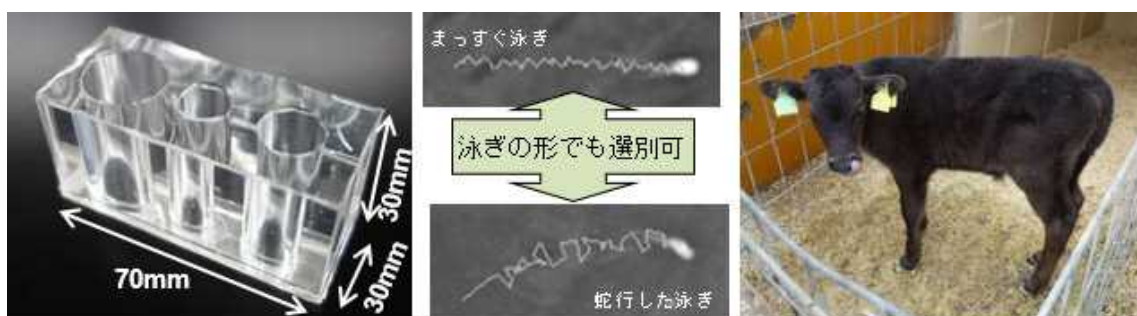
受胎に有利な精子を泳ぎ方で選んで捕集する技術 －精子の健全性を泳ぎの形で選別して、牛の繁殖で実証－

【ポイント】

- 流体操作技術で凍結精液から運動性精子を選別し、人工授精にそのまま使える数の精子を捕集する技術
- 受胎に有利な健全性の高い精子の泳ぎの形を発見し、受胎に有利であることを牛の繁殖で実証
- 家畜繁殖に新たな手段を提供するとともに、精液前処理の新たな指針を提示

【詳細はこちら】

http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2018/pr20180320/pr20180320.html
(製造技術研究部門)



<前ページから>

<発表・掲載日: 2018/03/29>

千葉県北部地域の地下の地質構造を3次元で可視化

—国内初の3次元地質地盤図、地震防災・減災や地質汚染対策に有用—

【ポイント】

- 大量のボーリングデータ解析を基に、地層分布を3次元表示する地質地盤図を国内で初めて公開
- 従来の地質図では不可能であった立体図や任意箇所の地質断面図を表示しウェブ上で閲覧可能に
- 地震ハザードマップ、都市インフラ整備、地下水流動・地質汚染調査などでの利活用へ

【詳細はこちら】

http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2018/pr20180329/pr20180329.html

(地質調査総合センター)

